

日 時	令和7年12月9日（火）15：25～16：25
学校名/機関名	栃木県立宇都宮清陵高等学校
対 象	1年生、2年生（291名）
講 師	古口 勇二 氏（株式会社古口工業 代表取締役）
内 容	<p>生徒の皆さんのが自身のキャリアデザインを深く理解し、将来について真剣に考える機会とするため、「未来への一歩～がんばれ若造～」と題した講演を行いました。</p> <p>講師は、社会で活躍するために不可欠なメッセージを熱く語りました。まず、「当たり前のことを当たり前のように当たり前に行うこと」この重要性を強調し、これが世界的な成功者に共通する基本姿勢であることを伝えました。さらに、「人生は何を学ぶかで決まる」という教えを通して、知識を広げ、それを活用する「知恵」を生み出すことの必要性を示しました。</p> <p>人生における不可欠な要素として、「挨拶、感謝、勉強」の3か条を「AKB」という覚えやすいキーワードで表現し、中でも「ありがとう」という感謝の言葉が、人生の成功と幸福を引き寄せる魔法の言葉であると力説しました。人生には誰にでも3回のビッグチャンスが訪れるここと、そして「生まれて今ここにいること」自体がすでにビッグチャンスを握んでいる状態であることを、生徒たちに熱く語り、自信を持つよう促しました。</p> <p>講演の結びには、人生を「人生はファンを創るゲーム」として捉える考え方を示し、周りの人から信頼され愛される存在になること、常に前向きにそして楽しく人生を生き抜くことが大切であると締めくくりました。</p>

